



地域で支える 子育て支援

所沢市ファミリー・サポート・センター「援助会員養成講習会」

ファミリーサポートセンターでは、安心して子育てができる環境づくりをめざし、地域において育児の支援を行いたい人(援助会員)と育児の支援を受けた人(利用会員)を組織化し、相互で援助活動を行っています。援助会員は、お互いさまの気持ちで、身近な地域で子育て中で困っている方の援助活動(親の外出時に子どもを預かる、保育施設への送迎等)をしています。有償のボランティアで、現在、援助会員は三百六十六名、幅広い年齢層が活躍し、男性の援助会員もいます。

援助会員になるには、子どもを預かるための基礎知識やスキルを学ぶ講習会を受講することが必要です。講習会は、全四日周十六時間。内容



講習会の一コマ。女性の参加者が多いですが、男性の参加者もあり、援助会員として活躍している方も。

容は、「所沢市の子ども支援事業」「子育てと社会」「保育の心」「心と身体の発達とその理解」「子どもの世話と遊び」「預けること・預かること・預けられること」「事故と安全」「今後の活動に向けて」で構成されています。

平成二十年度は三回開催します。第一回講習会は既に終了しています。第二回講習会は八月二十八日から、第三回講習会は十一月二十七日から開講する予定です(講習会の前日に別日程で説明会があります)。市内在住で地域の子育てに関心のある方、援助会員として活動できる方で二十歳以上の方はぜひお申し込み下さい。

★お問い合わせ 所沢市ファミリー・サポート・センター
(電話二九二一〇七〇)

講習会修了生の声

「講習会を修了し、これから楽しみがくるような気がします。親子を支援する活動がはじまります。ひとりひとりの子どものために安心・安全の支援をしたいと思います。」
「四日間、十六時間の講習でしたが、毎時間毎時間がとても充実していて、大変勉強になりました。修了証書と会員証をいただき、うれしく思うとともに、また見ぬこれからご紹介していただくであろうお子さん方にお会いできる日を楽しみにしています。」

特集

“ふくし”を
学び
地域で活動する
“人財”を
育てる

* 講座担当者からのメッセージ *



子育て応援部隊を募集しています。ぜひ力を貸して下さい。
(所沢市ファミリー・サポート・センター(左上から時計回りに) 大森職員、小林職員、武藤職員、船石職員)

イアの派遣をしています。この活動に参加していただくためには、養成研修を受講し登録していただく必要があります。

養成研修は、障がいについての基礎知識や障がいのある方からの講話、車いすの操作方法や実技演習等、全四日間のスケジュールで実施しています。

平成二十年度は、十一月に開催する予定です。

★お問い合わせ 地域福祉振興課
(電話二九三九一〇三〇)



ガイドボランティア養成研修会の一コマ。車いすの操作方法を学習中!

身体障がいのある方の
外出をサポートする
「ガイドボランティア
養成研修」

社協では、視覚障がいや肢体不自由の方が社会参加する際、外出支援を必要とする場合にガイドボランティア

学びで広がる出会い、可能性
ご参加をお待ちしています!

* 講座担当者です *



「皆様のご参加をお待ちしています!」
(地域福祉振興課 石川職員)

〈番外編〉 施設主催による 草木染め体験講習会

所沢市立こあふるは、作業活動や余暇活動等を通して知的障がい・身体障がいのある方の社会参加への支援等を行っています。その活動の中で草木染めの製品を自主制作・販売していますが、そのノウハウを活かして開催しているのが、「草木染め体験講習会」。

平成二十年度は四回開催予定です。藍草、栗いがや紅花を使って、ハンカチや風呂敷、ストール等を染めます。

★お問い合わせ
所沢市立こあふる (電話二九三八一五〇〇)



染め上がりを楽しみな草木染め体験教室。草木染めにはまってしまうかも?写真右が染めあがったスカーフ。

* 講座担当者からのメッセージ *

「講習会をきっかけに多くの方に気軽に施設へ来ていただきたいと思います。」(所沢市立こあふる 北田職員)